
平成28年度予算第一特別委員会質問要旨

○ 局別審査

平成28年3月4日

質問者（質問順）

- 1 中山大輔委員（民主党）
- 2 山浦英太委員（維新）
- 3 古谷靖彦委員（共産党）
- 4 藤代哲夫委員（自民党）
- 5 高橋徳美委員（自民党）
- 6 中島光徳委員（公明党）
- 7 豊田有希委員（無・ネ）

道 路 局

局 別 審 査

1 中山大輔委員（民主党）

1 平成28年度道路局予算の考え方について

（1）重点的に取り組む事業や施策について伺いたい。

2 次期連続立体交差事業について

（1）今回の検討区間と対象踏切の状況について伺いたい。

（2）具体的な検討内容、手続き、事業化スケジュールについて伺いたい。

（3）鶴ヶ峰2号踏切の遮断時間と交通量について伺いたい。

（4）鶴ヶ峰駅周辺の連続立体交差事業が、まちづくりにどのように寄与するかについて伺いたい。

（5）今回選定されなかった連立候補4区間の今後の進め方について伺いたい。

（要望）京急線、東横線で立体交差化を進めてきたように、総合的な「まちづくり」が進められる連続立体交差事業を、継続的に進めてもらうことを要望します。

3 大岡川横断人道橋について

（1）計画概要について伺いたい。

（2）屋根の設置の考え方について伺いたい。

（3）整備スケジュールについて伺いたい。

（4）人道橋の整備に対する局長の思いについて伺いたい。

（意見）横浜の新たな顔となるような、多くの方に利用され愛着を持ってもらえるような人道橋となることを期待します。

4 大田神奈川線について

（1）完成の見通しについて伺いたい。

（要望）周辺地域の交通利便性に大きく寄与すると考えます。今後暫定的な開通を検討する等、少しでも早く利用できるように進めて頂くよう要望します。

- (2) 内路交差点から入江町交差点方面の事業着手に関する考えについて伺いたい。
- (3) 内路交差点から入江町交差点方面の未着手区間においては、積極的に無電柱化を推進すべきと考えるが、見解を伺いたい。

5 道路移管について

- (1) 私道寄付を進めるための取組について伺いたい。
- (2) 市立小中学校の公道移管が進んでいない状況について伺いたい。
- (3) 市立小中学校以外に道路移管が完了していない公共施設の有無、これらに対してどのように道路移管に取り組んでいくのかについて伺いたい。

1 自転車施策について

- (1) 自転車総合計画策定の背景と期待される効果について伺いたい。
 - (2) 28年度に重点的に推進する取組について伺いたい。
 - (3) パブリックコメントで寄せられている意見について伺いたい。
 - (4) ルールやマナーの周知・啓発・教育の進め方について伺いたい。
 - (5) 自転車保険の普及啓発の進め方について伺いたい。
- (要望) 自転車保険に加入されていることが当たり前の社会を目指し、効果的な周知・啓発、加入の仕組みづくりなどの取組を進めるよう要望します。

2 戸塚駅東口駅前広場のバリアフリー化について

- (1) バリアフリー化の検討状況について伺いたい。
 - (2) 戸塚駅東口駅前広場の改善に向けた取組について伺いたい。
- (要望) 駅前広場の改善に向け様々な検討や計画づくりを着実に進めて頂き、時間を要する事項もあるかと思いますので、短期的に取り組めることについてもあわせて検討して頂くよう要望します。

3 街路樹の倒伏対策について

- (1) 従来 of 街路樹の維持・管理方法について伺いたい。
 - (2) 倒伏事故の再発防止に向けた取組について伺いたい。
 - (3) 街路樹での取組を公園でも積極的に行うよう情報共有すべきと考えるが、見解を伺いたい。
 - (4) 樹木の生長により発生する維持・管理上の課題について伺いたい。
 - (5) 課題解決に向けた現在の取組について伺いたい。
- (要望) 街路樹について、道路の安全確保のために維持・管理をお願いし、二度とこのような事故が起きないように強く要望します。

3 古谷靖彦委員（共産党）

1 横浜高速環状道路について

（１）残事業費及びその内の市費、事業の完了時期について伺いたい。

2 道路維持管理費について

（１）一般的に管理道路は増えるのかについて伺いたい。

（２）道路修繕費の過去５年のトレンドについて伺いたい。

（３）道路修繕費は削減の対象とすべきではないと考えるが、見解を伺いたい。

（要望）長寿命化させるためには、メンテナンス費をしっかりと計上し、道路維持費用の予算を死守していただきたいと思います。

3 橋梁の架替え、長寿命化の計画について

（１）橋梁老朽化対策の費用の想定と実績について伺いたい。

（２）想定と実績に鮮やかな差が出ているが理由について伺いたい。

（３）想定とは、やってもやらなくても良いものかについて伺いたい。

（４）いくらなんでも削減し過ぎではないかと思うが見解について伺いたい。

（５）自ら必要と見積もった予算を１回も計上できていない状況への所感について伺いたい。

（６）市内の橋は安全であると言えるかについて伺いたい。

（７）橋梁の維持管理費用は位置づけが低いものかについて伺いたい。

（８）社会資本整備審議会の提言についての感想について伺いたい。

（９）万が一、橋が落ちるような大事故が起きた場合、必要な予算を計上してこなかったという責任を問われるが、改善が必要ではないかについて伺いたい。

（要望）高速道路中心の道路行政を見直す時期が来ているので、メンテナンス費用をしっかりと計上し、高速道路偏重の予算の使い方の見直しを強く要望します。

4 私道整備助成について

- (1) 制度の必要性について伺いたい。
 - (2) 私道整備がなかなか進んでいないことへの課題について伺いたい。
 - (3) なぜ予算を減らしたのかについて伺いたい。
 - (4) 住民の合意形成に行政は力を貸すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 市内にたくさんある公道のように使われている私道を、早期に整備するように求めます。

5 鶴見川中下流域の橋梁間隔短縮検討調査について

- (1) 鶴見川に架かる水管橋が一般に開放され供用されるに至った経緯と一日どのくらいの人が使っていたのかについて伺いたい。
 - (2) 水管橋についての要望をどのように受け止めているのかについて伺いたい。
 - (3) 本市のマスタープランで、末吉橋と新鶴見橋の橋梁間隔はどのように指摘されているのかについて伺いたい。
- (要望) 本市のマスタープランでも兩岸の往来をしやすくすると指摘され、住民や鶴見区からも要望が出されています。よって、この場所への新たな橋梁の設置を強く要望します。

4 藤代哲夫委員（自民党）

1 平成28年度道路局予算の編成と今後の道路局の方向性について

- (1) 28年度予算の編成を終えた所感について伺いたい。
- (2) 道路局が中長期的に取り組む方向性に対する考えについて伺いたい。
- (3) 土地利用政策の変化に対する道路局の対応について伺いたい。
- (4) 超高齢社会の進展に対する道路局の対応について伺いたい。
- (5) 国際化に対する道路局の対応について伺いたい。

2 横浜環状北線について

- (1) 北線工事に伴う第三京浜道路・港北インターチェンジの渋滞対応について伺いたい。
- (2) 北線による新横浜や京浜臨海部の活性化についての考えについて伺いたい。
- (3) 開通に向けた広報や周知についての取組について伺いたい。
- (要望) 整備による効果をしっかりと発揮し、さらなる横浜の発展に寄与するよう北線及び関連街路の整備をしっかりと進めるよう要望します。

3 横浜環状北西線について

- (1) 北西線の28年度予算に対する所感について伺いたい。
- (2) 各地区の28年度の工事の状況について伺いたい。
- (3) 市内企業の受注状況と今後の取組について伺いたい。
- (4) 完成の前倒しに向けた更なる取組について伺いたい。
- (要望) 北西線の事業は順調に進んでいると感じますが、早期完成を目指して今後も引き続き取り組むよう要望します。

4 渋滞ボトルネック対策について

- (1) ワーキンググループでの対策案について伺いたい。
- (2) 第三京浜のフルランプ化の本市にとっての意義について伺いたい。
- (3) 第三京浜のフルランプ化に伴う羽沢駅周辺のまちづくりへの期待について伺

いたい。

(4) 今回の渋滞対策案に対する本市の取組姿勢について伺いたい。

(要望) 本市のまちづくりにとって大きなインパクトになるため、できるだけ早く市民にとって利用しやすい道路整備に取り組んでいただくことを要望します。

5 都市計画道路の整備推進について

(1) 先行整備区間と先行着手区間の選定の考え方について伺いたい。

(2) 今回の見直しにおける目標時期の達成に向けた決意について伺いたい。

(3) 都市計画道路の整備を着実に進めていくためには持続的な財源の確保が必要と考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 都市計画道路は、経済・地域活性化、防災など複合的な整備効果が発揮される施設であり、今後、着実に整備を推進していただくよう要望します。

6 自転車総合計画における駐輪対策等について

(1) 放置自転車台数の推移など、これまでの駐輪対策の成果と課題について伺いたい。

(意見) 場所を確保することが難しいなかで、これまでも駐輪場の整備が進められてきたと思います。将来的には、買い物客が利用する駐輪場所の附置義務制度は有効であると考えます。

(2) 路上を活用した駐輪場の確保の考え方について伺いたい。

(3) 駐輪場の料金制度に関する考えについて伺いたい。

(4) 自転車総合計画で掲げた施策の実現に向けた決意について伺いたい。

(要望) まちづくりの全体の観点から、自転車や自動二輪車の駐輪対策を一体的に推進することで、まちに人を呼び込み、賑わいを創出するという視点で施策を推進していただきたい。

現在は、根拠法令の違いなどもあり、自動二輪車の駐車対策は都市整備局が所管となっていますが、両局がしっかりと連携して、この問題に対応していただきたい。

7 無電柱化の推進について

- (1) 計画策定に当たっての新たな手法の採用の考え方について伺いたい。
 - (2) 電柱の占用を禁止又は制限する制度についての対応内容について伺いたい。
 - (3) 電線類をより浅く埋設する設置基準緩和の対応内容について伺いたい。
- (要望) 電柱の設置を抑制し、電線の埋設コストを縮減することが無電柱化の推進に弾みをつけると考えますので、積極的に取り組まれることを要望します。
- また、市長も「無電柱化を推進する市区町村長の会」の副会長に就任されたこともあるので、無電柱化を本格的に推進していただくよう要望します。

8 高齢者等移動支援バスモデル事業について

- (1) 協議会がバスモデル事業を支援することとなった経緯について伺いたい。
 - (2) このたびの取組に対する所感について伺いたい。
 - (3) 実証運行の検証と今後についての考え方について伺いたい。
- (要望) 高齢化が進展していく中で移動手段の確保が非常に難しいという課題もあるが、大切な取り組みだと考えます。地域を支える移動手段として運行が継続できるよう支援を続けるよう要望します。

9 次期連続立体交差事業について

- (1) 次期連続立体交差事業の事業化に向けた決意について伺いたい。
- (2) 連続立体交差事業とまちづくりを連携して進めるべきと考えるが、見解を伺いたい。

1 横浜環状南線事業の推進について

(1) 南線の工事の推進に向けた取組状況について伺いたい。

(2) 南線事業に関する地域の要望について伺いたい。

(3) 要望に対する今後の対応について伺いたい。

(4) 環状4号線笠間交差点付近の渋滞対策について伺いたい。

(5) 金沢臨海部に与える南線の整備効果について伺いたい。

(要望) 横浜横須賀道路の朝比奈インターチェンジ出口付近の利便性の向上について、地元からかなり要望があがっているので、前向きに取り組むよう要望します。

(6) 全線での工事着手に対する所感について伺いたい。

(要望) 高速道路ネットワークの整備とともに関連する街路の整備を進め、企業の生産性や市民の日常生活の利便性の向上に向けて南線事業の推進と関連するまちづくりの推進に積極的に取り組んでいくことを要望します。

2 国道357号根岸地区・本牧地区の開通について

(1) 根岸地区・本牧地区開通による周辺の事業効果について伺いたい。

(2) 金沢から大黒ふ頭までが開通することにより期待される効果について伺いたい。

(3) 未着手区間の早期整備に関する考え方について伺いたい。

(要望) 国道357号は、本市の骨格となる幹線道路であり、物流を中心とした港間の連携強化にも大変重要です。国と連携を図るとともに隣接する市を先導するなど、積極的に取り組んでいただくよう要望します。

3 金沢シーサイドラインの延伸事業及び既存駅の改善について

(1) 延伸工事の進捗状況と見通しについて伺いたい。

(2) 新駅舎におけるバリアフリー対策について伺いたい。

(3) 並木北駅及び幸浦駅のエレベーター設置に向けた考え方について伺いたい。

(要望) この要望を地域住民の大きな声として受けとっていただき、前向きに対処していただくよう要望します。

4 水路の維持管理について

(1) 六浦川上流部の今後の対応について伺いたい。

(2) 護岸のある水路の維持管理について伺いたい。

(3) 今後の水路の維持保全について伺いたい。

(要望) 水路についても点検を行い、保全計画を策定し、河川と同様なレベルの維持管理・予防保全に取り組んでいただくよう強く要望します。

また、道路沿いにある水路は、暗渠化し、道路拡幅に活用することもできますので、保全計画を策定する際には、暗渠化も含めて検討いただくことを重ねて要望します。

5 鶴見川中下流域の橋梁間隔短縮検討について

(1) 選定における地域要望の反映について伺いたい。

(2) 橋梁を架ける場所や規模の具体的な検討内容について伺いたい。

(3) 橋梁新設の意義について伺いたい。

(要望) 兩岸の地域の一体性を高めるため、橋梁新設の検討を積極的に進めていただくよう強く要望します。

6 産学官連携による効率的な橋梁の維持管理について

(1) 橋梁長寿命化に早くから取り組んだことへの所感について伺いたい。

(2) 産学官連携協定に基づく取組内容について伺いたい。

(3) 産学官の連携によって期待する効果について伺いたい。

(要望) 産学官の取組は、議員提案で成立した、横浜市中心企業振興基本条例の主旨にも合致するので、市内企業の発展、市内経済の活性化にもつなげていただくよう要望します。

7 道路がけ防災対策について

(1) 道路がけの防災工事の考え方について伺いたい。

(2) 点検結果等に基づく28年度の取組について伺いたい。

(意見) がけ崩れは予測が難しく、ひとたび発生すると被害は大きいものとなりますので、市民生活の安全・安心を確保するため、引き続き前向きに柔軟な対応をされるよう期待します。

(3) 道路がけ防災対策についての所感について伺いたい。

8 金沢文庫駅西口駅前広場の改善整備について

(1) 整備計画の内容について伺いたい。

(2) 駅前広場の外で発着しているバスの対策について伺いたい。

(3) 今回の取組の効果と他の駅への展開について伺いたい。

(要望) 市民にとって、安全で利用しやすく、魅力あるまちづくりは非常に重要ですので、今回の取組を活かし、今後も駅前広場の改善につなげていただくことを強く要望します。

1 通学路の交通安全対策について

- (1) 「スクールゾーン活動のしおり」の活用状況とその効果について伺いたい。
 - (2) はたふり誘導ハンドブック策定の経緯とハンドブックへの反応について伺いたい。
 - (3) はたふり誘導についての市の取組について伺いたい。
 - (4) 成功事例の紹介による効果について伺いたい。
 - (5) 今後の通学路安全対策の取組について伺いたい。
- (意見) 子どもたちが安全に通学し、安心して学校生活を送るためにソフト、ハード両面において地域と行政が連携し、安全対策を推進することを期待します。

2 道路照明のLED化について

- (1) LED化の状況と28年度の予定について伺いたい。
 - (2) 今後の道路照明灯のLED化の進め方について伺いたい。
- (要望) LED道路照明は環境に優しいだけでなく、維持管理にもメリットがあるためスピード感を持って取り組むよう要望します。

3 一般国道1号（不動坂工区）道路改良事業の推進について

- (1) 今後の事業の進め方について伺いたい。
- (2) 着実に事業を進めるための財源確保に向けた工夫について伺いたい。

4 路面下空洞調査について

- (1) 25年度から3か年の調査結果について伺いたい。
 - (2) 3年間で行った緊急輸送路の調査に対する所感について伺いたい。
 - (3) 28年度以降の取組について伺いたい。
- (要望) 震災発生時に道路が機能することは、災害対策上非常に重要なことです。市民の安全・安心の確保のため、これからも引き続き調査を継続していただくよう要望します。

5 橋梁の老朽化対策について

- (1) 義務化された橋梁定期点検の実施状況について伺いたい。
- (2) 橋梁定期点検を進める上での課題について伺いたい。
- (3) 橋梁定期点検の効率化に向けた今後の取組について伺いたい。
- (要望) 橋梁の点検は、予防保全型の維持管理を進めるための基本になるものなので、効率化を図りながら引き続きしっかりと取り組んでいただくことを要望します。

6 戸塚駅東口バスターミナルの改善について

- (1) 戸塚駅周辺のバスターミナルの現状と東口の課題について伺いたい。
- (2) 「東口バスターミナルの混雑緩和」に向けた考えについて伺いたい。
- (3) バス路線の再編に向けた課題と今後の取組について伺いたい。

7 高齢者等移動支援バスモデル事業（地域交通サポート事業）の拡充について

- (1) アンケート調査の結果について伺いたい。
- (2) 病院の送迎バスを活用するための課題について伺いたい。
- (3) 病院の送迎バスを活用することの所感について伺いたい。
- (4) 今後の地域交通の充実について伺いたい。

8 旧深谷通信所跡地利用に関する道路計画検討について

- (1) 連絡道路の検討状況について伺いたい。
- (2) 外周道路の検討状況について伺いたい。
- (3) 信号機の無い環状交差点の導入効果について伺いたい。
- (4) 環状交差点を導入することのできる条件について伺いたい。
- (5) 道路計画の検討の進め方について伺いたい。

1 道路計画の科学的根拠について

（１）道路計画を決めるときの優先度の判断基準について伺いたい。

（意見）都市計画道路の優先整備路線について、費用便益比の基準で必ずしも順位づけられてはいません。個別の事情や総合的な判断は必要になりますが、全体の交通の流れを良くするという観点から考えると科学的に出していけないのではないかと思います。

（２）道路計画の作成にあたっては、科学的な根拠を重視すべきと考えるが、見解を伺いたい。

（３）道路計画においては科学的検証が重要であり、スーパーコンピューターによるシミュレーションを企図すべきと考えるが、見解を伺いたい。

2 馬場出入口の周辺道路の対策について

（１）周辺道路の早期改善の取組について伺いたい。